

学内講座で合格した多くの先輩方が公務員として活躍しています！！
受講生1人1人を大切に、全力で合格までサポートします。

公務員試験対策講座

教室	決まりましたら掲示板等でお知らせします			
受講クラス	P.9の受講の流れをご確認頂き、下記のコースを選択してください。			
	教養のみ		教養+専門	
受講料	①基礎講座 ⇒ ②実践講座 ⇒ ③直前講座+⑥2次対策		Aコース 主に特別区・市役所 希望者向け ①基礎講座～④直前過去問演習までを受講+⑥2次対策	
	一括申込 (①基礎～③直前講座まで)		Bコース 主に国家総合職・国家一般職・地方上級 希望者向け ①基礎講座～⑤合格ワンポイントまでを受講+⑥2次対策	
受講料	コース	コード番号	受講料	コース
	①基礎講座	1901	30,000円	Aコース/Bコース共通 ①基礎講座
教養のみ	②実践講座+③直前講座	1902	49,000円	Aコース ②実践講座～④直前講座まで
	2次対策	—	無料※	Aコース一括申込 (①基礎～④直前講座まで)
教養+専門	①基礎講座	1904	86,000円	Bコース ②実践講座～⑤合格ワンポイントまで
	②実践講座～④直前講座まで	1905	105,000円	Bコース一括申込 (①基礎～⑤合格ワンポイントまで)
2次対策	—	—	無料※	2次対策
	—	—	無料※	—
※2次対策だけの単独申込は出来ません。(本講座の受講生は⑥の2次対策を無料で受講できますので、別途申込みをする必要はありません。)				
講師	公務員試験研究所 講師			
欠席対応	Webフォロー			
受付期間	4/1受付開始。申込締切は4/30です。※実践講座以降は、いずれも9/9まで。それ以降の途中参加は原則出来ません。			
開講条件	なし。(人数に関係なく開講します)			

講座概要

本講座は公務員試験の総合対策講座です。教養科目・専門科目(行政職)はもちろん、論文及び面接対策も最後まで指導します。ターゲットは、国家公務員、地方上級(特別区など)を中心に警察官・消防官・市役所にも対応します。「講義内容」と「自学習」を連動させるスケジュールングを大切に、「問題集の指定」「活用法」「ステップに併せた学習方法」なども的確に指導します。また、メールでの質問相談も受け付けています。一人で悩まずにどんなことでも相談してください。

キャリア支援センターより

キャリア支援センターでは、公務員を目指す皆さんが希望する進路に進めるように、より一層支援をしていきます。筆記対策は本講座を受講して十分な対策を図ってください。併せて個別相談、面接練習、内定した4年生との座談会など、キャリア支援センターの支援プログラムもぜひ活用してください。特に面接練習は毎年多くの4年生が利用しています。3Sに随時掲示を出しますので、チェックして下さいね！

武蔵大学 公務員講座 5つのメリット

1. キャンパス内で本格的な講座が受講できる

大学内で外部予備校と同じ講座(400時間以上)が受講できます。しかも、費用面では安価(30%以上)です。また、意外と出費がかさむ交通費もかかりません。

2. プロの講師陣によるハイレベルな指導

これまで多くの合格者を輩出したプロの講師です。また、元国家公務員出身の講師も指導に加わり、外部予備校講師にも劣らないハイレベルな指導で合格まで導きます。

3. 本試験ギリギリまで指導

本試験ギリギリまで指導することにより、公務員志望者が陥りやすい不安を解消し、直前まで実力をUPできます。

武蔵大学生のための特別講座

外部予備校と比較して30%以上も
安価で受講できます。

4. 欠席時のフォローも安心

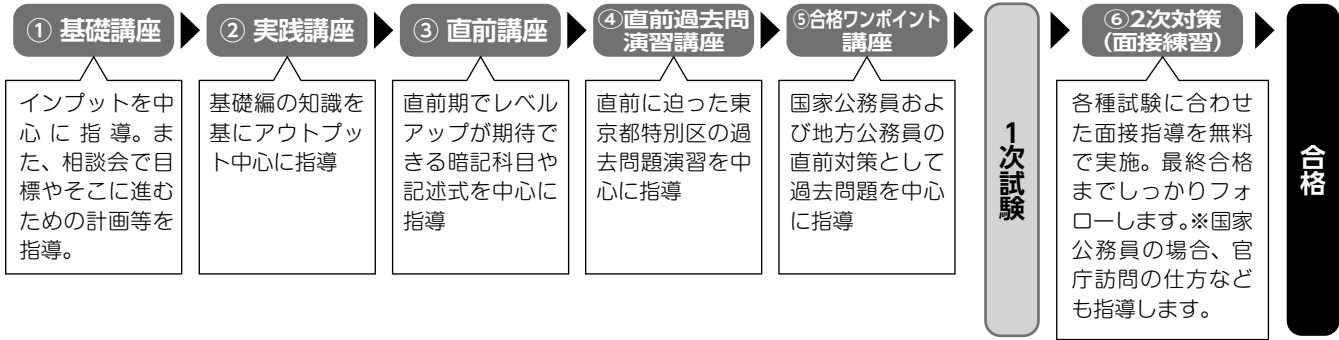
講座を欠席しても、Web動画やメールを活用して、勉強を継続できます。また、科目相談会の開催やLINEグループでの情報も配信します。

5. 2次試験対策も万全

筆記試験に合格した後の面接や集団討論の対策も重要です。1次合格後に無料で個別指導していきます。

受講の流れ

- ・教養のみの方は、①～③+⑥を受講
- ・教養+専門で、主に特別区・市役所を目指す方は①～④+⑥、主に国家総合職・国家一般職・地方上級を目指す方は①～⑤+⑥、を受講の目安にして下さい。
- ★例えば、本命は特別区けれど都庁（地方上級）を併願しようと考えている方は、①～⑤+⑥を受講するようにしてください。



公務員試験研究所とは

【事業経歴】

大学との共催で、主に関東近郊の大学（国立・県立・私学）を中心に「学内講座」として公務員講座等を運営しています。同社が指導した昨年度の公務員講座総受講生数は、全国30大学で2,000名を突破しています。公務員試験対策講座のほかにも、SPI対策講座、教員採用試験対策講座、模擬試験等を実施し、教材開発・出版を主体とする就職コンサルティング事業も行っています。

合格実績

2018年度受講生の主な合格実績（全国30大学総計）

【国家公務員】財務省、金融庁、文部科学省、国土交通省、法務省、経済産業省、厚生労働省、警察庁、防衛省、防衛装備庁、海上保安庁、水産庁など

内訳：国家総合職27名/国家一般職72名/技術職1名、/国家専門職（国税専門官23名、労働基準監督官1名）/航空管制官2名

【地方公務員】北海道庁、青森県庁、千葉県庁、埼玉県庁、神奈川県庁、東京都庁、静岡県庁、愛知県庁、福岡県庁など

内訳：東京都I類34名/東京都特別区75名/地方上級103名/市役所121名/警察官消防官161名 など

公務員試験研究所ホームページ <http://www.komuin.co.jp>

受験生合格体験談

寺井 謙斗 さん(経済学科/2019年3月卒業) 決定先:埼玉県庁(その他の内定先:特別区/国立大学法人)

公務員を志望したきっかけ

人をかけながら支える仕事に魅力を感じた。様々な事業にかかわることができ、働きながら新たな発見ができると思ったから。

勉強法

私は学内講座で大学三年の5月から勉強を始めた。はじめは講義の復習をするだけだったが(特に教養科目)、夏休み明けからスー過去(過去問題集「新スーパー過去問ゼミ」の通称)で専門科目の学習を始めた。間違えたところは繰り返し問題を解き、試験が始まるころにはすべての参考書を5～7周ほど解きなおした。2月からは過去問を繰り返し解いて、出題傾向などを確認した。私はこの勉強法で受験したすべての一次試験を合格することができたので、とにかく自分の間違えた問題に何度も何度も繰り返し取り組むことが大切なことだと考える。

論文対策

小論文対策は教わった書き方を覚えて、テーマに合わせてそれに当てはめていった。自分なりの書き方のベースができてからは情報収集に努めた。先輩方の合格答案や、模試の模範解答を読んで自分なりの解答を作り誰かに添削してもらったのが有効だと思う。面倒ではあるが書けば書くほど論文の質は向上すると思うので、2月過ぎくらいから取り組み始めるべきだと思う。

グループディスカッションについて

私は埼玉県の二次試験でグループディスカッションがあった。内容は「県民が行政に参加するには県民の声をどのように反映させていくか、そのための取り組みについて考える。」というような内容だったと思う。社会問題などについて問われると思っていたので少々焦ったが、自分の意見をしっかりと伝えることができたので、7割ほどの評価だった。特に役職には就かず、様子を見ながら進めていき、思ったことを提案したりした。グループの中には、自分の体験談などを熱く語り、話を脱線させる人もいたが、話の内容には同意しつつ上手く軌道修正できるように心がけた。

個別面接について

特別区では冒頭に3分間プレゼンテーションがあるので、その原稿をキャリア支援センターと一緒に考えてもらった。本番では自信をもってはっきり話すことを心掛けた。特別区は3人の試験官と面接を行った。そのうちの一人がよく突っ込んで質問してくるようになって感じたが、それほど圧迫というわけではなかった。これと言って突拍子もない質問はされなかった。埼玉県庁の個別面接は同じ日に2回あった。これも面接カードに沿った質問で特別おかしな質問はなかった。面接官は一回目と二回目で違うので、質問内容が被ることもあった。一回目は15分、二回目は40分。その間、一時間近く待たされる人もいるので忍耐力が必要かもしれない。緊張でどろどろになるので、飲み物を忘れずに。

Web動画が何度でも!

講座にお申込みの方は、公務員試験研究所のホームページから、無料でWeb動画講座が視聴できます。このWeb動画は講座で使用するテキストのフォロー用としても活用いただけますし、やむを得ず欠席した時の自学習・復習または予習など何度でも受講できるので大変役立つと好評です。(パスワードなどは、講座初回にお伝えします。)



講座スケジュール

無料
ガイドス

公務員試験の概要と合格までの効率的な学習方法とは

①4/9(火) 12:20~12:50 ②4/15(月) 16:20~17:30 ③4/19(金) 16:20~17:30

場所: すべて6号館1階6103教室

興味のある方は
どなたでも参加できます

【基礎講座】

まずは主要科目を中心に公務員試験の基礎的知識を習得していきます。本試験で出題される教養科目・専門科目の基礎力を無理なく確実に養成します。なお、Web講義で何度でも確認できますので復習などに利用してください。

回数	日程	回数	日程	時間	科目	内容
1	5月8日(水)	24	7月1日(月)	通常時間 18:00~21:10 (1日2コマ)	◇教養試験対策 数的処理 14コマ 文章理解 4コマ 社会科学 8コマ 合計 26コマ	教養科目 公務員試験で出題される教養科目の講義を実施します。 各科目の解法パターンを説明するとともに、学業との両立を重視し、無理なく確実に基礎力を養成します。 苦手科目も丁寧な講義で理解できる基礎力養成講座です。
2	5月10日(金)	25	7月3日(水)			
3	5月13日(月)	26	7月5日(金)			
4	5月15日(水)	27	7月8日(月)			
5	5月17日(金)	28	7月10日(水)			
6	5月20日(月)	29	7月12日(金)			
7	5月22日(水)	30	7月17日(水)			
8	5月24日(金)	31	7月19日(金)			
9	5月27日(月)	32	7月22日(月)			
10	5月29日(水)	夏季集中日程		夏季集中日程 10:40~16:10 (1日3コマ)	◇専門試験対策 憲法 12コマ 行政法 14コマ 民法 18コマ 経済学 20コマ (ミクロ・マクロ経済) 合計 64コマ	専門科目 法律科目である「憲法」「行政法」「民法」「経済原論」といった専門科目の要点を整理しつつ基礎力を養成します。 はじめは解らないことが多くても、自然と知識を習得できます。
11	5月31日(金)	33	8月21日(水)			
12	6月3日(月)	34	8月22日(木)			
13	6月5日(水)	35	8月23日(金)			
14	6月7日(金)	36	8月26日(月)			
15	6月10日(月)	37	8月27日(火)			
16	6月12日(水)	38	8月28日(水)			
17	6月14日(金)	39	8月29日(木)			
18	6月17日(月)	40	8月30日(金)			
19	6月19日(水)	41	9月2日(月)	※教養・専門合計 90コマ 135時間	模擬試験 1回 確認テスト 1回	※使用教材は弊社オリジナルテキストを使用し、講座初日に配布いたします。
20	6月21日(金)	42	9月3日(火)			
21	6月24日(月)	予備日	9月4日(水)			
22	6月26日(水)		9月5日(木)			
23	6月28日(金)		9月6日(金)			

【実践講座】

基礎講座に続き、実力を高めていくよう知識のブラッシュアップを行います。過去問題を使い、知識の再確認・拡張をしていきます。また、基礎講座で演習が終了した科目は、問題のバリエーションを多く解く時期となります。大学の演習や授業で忙しい時期だからこそ、講座を有効活用し、公務員試験の準備を着実にしていきます。

回数	日程	回数	日程	時間	科目	内容
43	9月13日(金)	63	11月8日(金)	通常時間 18:00~21:10 (1日2コマ)	◇教養試験対策 数的処理 10コマ 社会科学 6コマ 人文科学 6コマ 自然科学 6コマ 論文講義 4コマ 合計 32コマ	教養科目 これまで学習したインプット重視の講義から、実践力を養うアウトプット講義に変わります。実際の過去問を解きながら基礎知識の要点を整理します。 試験直前期の最終確認や総まとめ、時事問題の確認、また総合演習を実施し得点源となる科目の補強を実施します。
44	9月18日(水)	64	11月11日(月)			
45	9月20日(金)	65	11月13日(水)			
46	9月23日(月)	66	11月15日(金)			
47	9月25日(水)	67	11月18日(月)			
48	9月27日(金)	68	11月20日(水)			
49	9月30日(月)	69	11月22日(金)			
50	10月2日(水)	70	11月25日(月)			
51	10月7日(月)	71	11月27日(水)			
52	10月9日(水)	72	11月29日(金)			
53	10月11日(金)	73	12月2日(月)			
54	10月14日(月)	74	12月4日(水)			
55	10月16日(水)	75	12月6日(金)			
56	10月21日(月)	76	12月9日(月)			
57	10月23日(水)	77	12月11日(水)			
58	10月25日(金)	78	12月13日(金)			
59	10月28日(月)	79	12月16日(月)	※教養・専門合計 74コマ 111時間	模擬試験 1回 確認テスト 1回	専門科目 教養科目同様これまで学習したインプット重視の講義から、実践力を養うアウトプット講義に変わります。実際の本試験過去問を解きながら基礎知識の要点整理をし、これまでの知識を徹底的に鍛える演習講義です。本試験直前期の最終確認をしながら合格レベルまで、知識を鍛えます。 ※使用教材は弊社オリジナルテキストを使用し、講座初日に配布いたします。
60	10月30日(水)	80	12月18日(水)			
61	11月1日(金)	81	12月20日(金)			
62	11月6日(水)					

【直前講座】

基礎講座、実践講座で習得した知識を教養科目・専門科目ともに「演習講義形式」で要点整理をしながら確実に実力がつくように指導します。講義内容については、時間を意識した演習を行います。演習では「手を出してはいけない」問題、「絶対得点しなければならない」問題などを類型別に指導して直前期として必要な「ノウハウ」を身につけさせます。精神的な負担がかかるこの時期に、試験直前まで講師陣がサポートしていきます。

回数	日程	回数	日程	時間	科目	内容
82	2月12日(水)	96	3月 3日(火)	春季集中日程 10:40～16:10 (1日3コマ)	◇教養試験対策 数的処理 9コマ 社会科学 6コマ 人文科学 6コマ 自然科学 6コマ 面接対策 6コマ 合計 33コマ ◇専門試験対策 憲法 3コマ 行政法 6コマ 民法 6コマ 経済学 6コマ 財政学 6コマ 行政系科目 6コマ 時事対策 3コマ ※ 教養・専門合計 69コマ 103.5時間 模擬試験 2回	教養科目 これまで学習してきた集大成の講座になります。アウトプット主体で、何通りもある問題パターンを学びながら定着していきます。 また、2次試験の対策も取り入れながら講座を実施します。 専門科目 教養科目と同じようにアウトプット主体で、問題パターンを学びながら定着していきます。 また、直前期からの学習が有効な暗記科目を実施し、得点UPを実現していきます。
83	2月13日(木)	97	3月 4日(水)			
84	2月14日(金)	98	3月 5日(木)			
85	2月17日(月)	99	3月 6日(金)			
86	2月18日(火)	100	3月 9日(月)			
87	2月19日(水)	101	3月10日(火)			
88	2月20日(木)	102	3月11日(水)			
89	2月21日(金)	103	3月12日(木)			
90	2月24日(月)	104	3月13日(金)			
91	2月25日(火)	105	3月16日(月)			
92	2月26日(水)	106	3月17日(火)			
93	2月27日(木)	107	3月18日(水)			
94	2月28日(金)	予備日	3月19日(木)			
95	3月 2日(月)		3月20日(金)			
			3月23日(月)			

【直前過去門演習】

主に東京都特別区の過去問題を演習形式で指導していきます。講義内容については、スタンダードな問題は確実に得点源にできるように最終確認をしていきます。また、新作問題や引っ掛け問題などにも対応できるように細かく指導いたします。

回数	日程	時間	科目	内容
5日間	未定 (月・水・木にて実施予定)	通常講義時間 18:00～21:10 (1日2コマ)	◇教養試験対策 数的処理 2コマ ◇専門試験対策 法律系 4コマ 経済系 2コマ 行政系 2コマ ※教養・専門合計 10コマ 15時間	直前講座からの内容を生かしながら東京都特別区の過去問を中心に予想問題も提示しながら、本試験ギリギリまで指導いたします。

【合格ワンポイント】

主に国家一般職、地方上級試験の過去問題を演習形式で指導していきます。今までの集大成の講座になります。講義内容については、スタンダードな問題は確実に得点源にできるように最終確認をしていきます。また、新作問題や引っ掛け問題などにも対応できるように細かく指導いたします。

回数	日程	時間	科目	内容
12日間	未定 (月・水・木にて実施予定)	通常講義時間 18:00～21:10 (1日2コマ)	◇専門試験対策 憲法 4コマ 行政法 4コマ 民法 6コマ 経済学 4コマ 政治学 2コマ 行政学 2コマ 社会科学 2コマ 10コマ 15時間	専門科目主体で、国家公務員および地方上級公務員試験の過去問題を中心に予想問題も提示しながら、本試験ギリギリまで指導いたします。

【2次対策】

1次合格者を対象に無料で2次試験対策練習会を実施します。
 ①**合同面接試験対策練習会** (5月中旬～7月中旬) 他大学の受験生と合同で面接練習会を実施します。情報交換及び他大学の学生と親睦を図る機会ができ、毎年多くの参加希望者がいます。
 ②**合同集団討論試験対策練習会** (7月上旬) 最近集団討論を実施する自治体が増加しています。そこで、課題別に数名でグループワークを行い、集団討論の対策を実施します。
 ③**個別面接対策練習会** (5月下旬～11月下旬) 面接は何度練習しても不安が残るものです。そこで、面接に不安がある受験生を対象に個別面接練習会を実施します。マンツーマン指導で予約制です。詳細は講座内でお知らせします。

回数	日程/時間	場所
リクエストに応じて何度でもOK！ 回数の制限はありません。	講師と相談の上決定	学内の小教室、もしくは公務員試験研究所の事業所（渋谷区笹塚）

担当講師より

公務員試験は「やるべきことをやれば合格する」試験です。公務員講座では1問を短時間で解けるテクニックを指導します。担当講師とスタッフが学力面・精神面においても皆さんをフォローします。本試験のスケジュールの全体量から逆算して各自の学習内容などを明確に指示します。自分の将来へ向けて一緒に頑張りましょう。

